

滝沢市特産品開発振興事業補助金交付要綱

滝沢市特産品開発振興事業補助金交付要綱（令和3年滝沢市告示第57号）の全部を改正する。

（目的）

第1条 この告示は、特産品の開発、改良及び普及に要する経費に対し、予算の範囲内で滝沢市補助金交付規則（令和4年滝沢市規則第30号。以下「規則」という。）及びこの告示により補助金を交付することにより、滝沢市の特産品の創出及び育成を図ることを目的とする。

（補助金の交付対象者）

第2条 補助金の交付の対象となる者は、市内に住所を有する法人、市内に住所を有する事業所、市内に住所を有する者又は市内に住所を有する者により組織する団体とする。

（補助金の交付の対象及び補助金の額）

第3条 補助金の交付の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、滝沢市特産品開発振興事業に係る経費のうち別表第1の補助対象経費の欄に掲げる経費とし、これに対する補助金の額は、同表の補助金の額の欄に定めるとおりとする。

2 前項の規定による補助金の額の合計額は、30万円を限度とする。

（軽微な変更）

第4条 規則第9条第1項第1号の軽微な変更は、既に決定を受けた補助金の額に変更がない場合であって、規則第4条の規定により提出した収支予算書において各区分に配分された補助金額の20パーセント未満の配分の変更とする。

2 規則第9条第1項第2号の軽微な変更は、既に決定を受けた補助金の額に変更がない場合であって、当該変更により経費の目的が実質的に変わらない変更とする。

（財産の処分の制限）

第5条 規則第23条第1項第2号及び第3号の市長が指定するもの及び市長が定める期間は、別表第2のとおりとする。

（提出書類）

第6条 規則の規定により提出する書類並びに当該書類の提出部数及び提出期日は、別表第3に定めるとおりとする。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、令和5年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この告示による改正後の滝沢市特産品開発振興事業補助金交付要綱の規定は、令和5年度以後の年度分の補助金について適用し、令和4年度分までの補助金については、なお従前の例による。

別表第1（第3条関係）

補助対象経費	補助金の額
特産品の開発又は改良に要する経費	補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額（その額に1,000円未満の端数があ

	るときはこれを切り捨てた額)
特産品の開発のための特殊機械の導入に要する経費	補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額(その額に1,000円未満の端数があるときはこれを切り捨てた額)
商品のパッケージ、ラベル、包装資材等の製作に要する経費	補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額(その額に1,000円未満の端数があるときはこれを切り捨てた額)
商標登録等に要する経費	補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額(その額に1,000円未満の端数があるときはこれを切り捨てた額)
特産品の販売促進に係る広告及び宣伝に要する経費	補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額(その額に1,000円未満の端数があるときはこれを切り捨てた額)

別表第2 (第5条関係)

条項	指定するもの	期間
規則第23条第1項第2号	減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)に規定する資産	減価償却資産の耐用年数等に関する省令に規定する耐用年数

別表第3 (第6条関係)

条項	提出書類	提出部数	市長が定める期日
規則第4条	1 補助金交付申請書(様式第1号) 2 事業計画書(様式第2号) 3 収支予算書(様式第3号) 4 暴力団排除及び補助金の交付条件等に関する誓約書及び同意書(様式第4号) 5 見積書その他の補助対象経費の金額及び積算の基礎を明らかにした書類 6 その他市長が必要と認める書類	1部 1部 1部 1部 1部	別に定める。
規則第8条第1項	補助金申請取下書(様式第5号)	1部	補助金の交付の決定の通知を受領した日から15日を経過した日
規則第9条第2項(規則第9条第1	1 補助事業変更承認申請書(様式第6号)	1部	補助事業に要する経費の配分又は補助事業の

項第 3 号に該当する場合を除く。)	<ul style="list-style-type: none"> 2 収支予算書 (様式第 7 号) 3 見積書その他の補助対象経費の金額及び積算の基礎を明らかにした書類 4 その他市長が必要と認める書 	<ul style="list-style-type: none"> 1 部 1 部 	内容を変更しようとする日の 15 日前の日
規則第 9 条第 2 項 (規則第 9 条第 1 項第 3 号に該当する場合に限る。)	補助事業中止 (廃止) 承認申請書 (様式第 8 号)	1 部	補助事業を中止し、又は廃止しようとする日の 15 日前の日
規則第 14 条	<ul style="list-style-type: none"> 1 補助事業完了報告書 (様式第 9 号) 2 事業実績報告書 (様式第 10 号) 3 収支決算書 (様式第 11 号) 4 事業の詳細を示す写真 5 その他市長が必要と認める書類 	<ul style="list-style-type: none"> 1 部 1 部 1 部 1 部 	事業完了後 20 日を経過する日又は交付決定をした日が属する年度の末日のいずれか早い日
規則第 17 条第 1 項	補助金交付請求書 (様式第 12 号)	1 部	補助金の額が確定した日から 30 日を経過する日
規則第 23 条第 2 項	財産処分承認申請書 (様式第 13 号)	1 部	財産を処分しようとする日の 1 月前

年 月 日

滝沢市長 様

申請者

住 所

氏 名

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

補助金交付申請書

補助金の交付を受けたいので、滝沢市補助金交付規則第 4 条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

事業実施年度	年度
補助金の名称	
交付を受けようとする 補助金の額	円
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日
関係書類	

様式第 2 号

事 業 計 画 書

申請者名 (団体名)

連絡先 ()

事業名称			
市の補助金 交付要綱			
事業の目的			
事業内容			
補助金の積算内容 (交付要綱に明記されている場合は「交付要綱による」と明記)			
	事業のスケジュール	概算経費	
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
計			
申請者が考える事業の将来性			
事業の継続年数		事業の直接対象者数	
補助金の交付年数		事業の間接対象者数	
総合計画との関係			
事業の特色			
補助事業の効果の 考 え 方			
補助事業の効果の 把 握 の 仕 方			

様式第3号

収 支 予 算 書

1 収 入 (単位：円)

区 分	予算額A	前年度		比較増減 A-B	備 考
		予算額B	決算額C		
市補助金					
計	0	0	0	0	

2 支 出 (単位：円)

区 分	予算額A	前年度		比較増減 A-B	Aの財源内訳			備 考
		予算額B	決算額C		市補助金	会費	その他	
特産品の開発又は改良に要する経費								
特産品の開発のための特殊機械の導入に要する経費								
商品のパッケージ、ラベル、包装資材等の製作に要する経費								
商標登録等に要する経費								
特産品の販売促進に係る広告及び宣伝に要する経費								
計	0	0	0	0	0	0	0	

※ 財源内訳の欄は、補助金が充当されている事業等を明確にし、必ず記載すること。

※ (歳入決算額) - (歳出決算額) = (翌年度へ繰越) (繰越の財源内訳)

暴力団排除及び補助金の交付条件等に関する誓約書及び同意書

年 月 日

滝沢市長 様

申請者

住 所

氏 名

(法人等にあつては、その名称及び代表者の氏名)

次の 1 から 5 までの事項について、確認の上、誓約及び同意します。

- 1 申請者（個人及び法人等の役員等）は、滝沢市暴力団排除条例（平成 24 年滝沢村条例第 16 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号の暴力団、同条第 3 号の暴力団員、同条第 4 号の暴力団員等、同条第 5 号の暴力団経営支配法人等又はこれらの者と密接な関係を有する者（以下「排除対象者」という。）に該当しないことを誓約します。
- 2 申請者が排除対象者でないか確認するため、市の求めに応じて個人及び法人等の役員等に関する個人情報を提供し、市がその情報を警察機関へ照会することに同意します。
- 3 誓約事項に虚偽があつた場合又は同意事項に反した場合は、この補助金の交付に関して不利益を被ることとなつても一切異議を申し立てません。
- 4 滝沢市補助金交付規則、補助金交付要綱及び市の定めた交付条件を遵守します。
- 5 補助金の交付条件又は滝沢市補助金交付規則の規定に基づく補助金の返還の請求を受けたときは、速やかに返還することを誓約します。

年 月 日

滝沢市長 様

申請者

住 所

氏 名（団体名 代表者名）

補助金申請取下書

年 月 日付け滝 第 号で交付の決定を受けた補助金について、滝沢市補助金交付規則第 8 条第 1 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

補助金の名称	
交付決定額	円
取下げの理由	

年 月 日

滝沢市長 様

申請者

住 所

氏 名（団体名 代表者名）

補助事業変更承認申請書

年 月 日付け滝 第 号で補助金の交付の決定を受けた補助事業の内容等を変更したいので、滝沢市補助金交付規則第 9 条第 2 項の規定により、下記のとおり申請します。

記

補 助 金 の 名 称	
変 更 の 内 容	
変 更 の 理 由	
関 係 書 類	

※ 変更内容がわかる書類を添付すること。

様式第7号

収 支 予 算 書

(単位：円)

1 収 入

区 分	変更前 予算額A	変更後 予算額B	比較増減 A - B	備 考
市補助金				
計	0	0	0	

2 支 出

(単位：円)

区 分	変更前 予算額A	変更後 予算額B	比較増減 A - B	Bの財源内訳			備 考
				市補助金	会費	その他	
特産品の開発又は改良 に要する経費							
特産品の開発のための 特殊機械の導入に要す る経費							
商品のパッケージ、ラ ベル、包装資材等の製 作に要する経費							
商標登録等に要する経 費							
特産品の販売促進に係 る広告及び宣伝に要す る経費							
計	0	0	0	0	0	0	

※ 財源内訳の欄は、補助金が充当されている事業等を明確にし、必ず記載すること

※ (歳入決算額) - (歳出決算額) = (翌年度へ繰越) (繰越の財源内訳)

年 月 日

滝沢市長 様

申請者

住 所

氏 名 (団体名 代表者名)

補 助 事 業 完 了 報 告 書

年 月 日付け滝 第 号により補助金の交付決定を受けた補助事業が完了したので、滝沢市補助金交付規則第 1 4 条の規定により、関係書類を添えて実績を報告します。

事業実施年度	年度
補助金の名称	
補助事業完了年月日	年 月 日
補助金の交付決定額	円
交付済みの補助金の額	円
関係書類	

事業実績報告書

1 事業の目的	
2 事業実施内容	
3 事業の効果	
3 事業の実施期間	
当初予定	年 月 日 ~ 年 月 日
実績	年 月 日 ~ 年 月 日
備考	

収 支 決 算 書

1 収 入

(単位：円)

区 分	本年度		前年度		比較増減 B - A	備 考
	予算額A	決算額B	予算額C	決算額D		
市補助金						
計	0	0	0	0	0	

2 支 出

(単位：円)

区 分	本年度		前年度		比較増減 B - A	Bの財源内訳			備 考
	予算額A	決算額B	予算額C	決算額D		市補助金	会費	その他	
特産品の開発又は改良に要する経費									
特産品の開発のための特殊機械の導入に要する経費									
商品のパッケージ、ラベル、包装資材等の製作に要する経費									
商標登録等に要する経費									
特産品の販売促進に係る広告及び宣伝に要する経費									
計	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 財源内訳の欄は、補助金が充当されている事業等を明確にし、必ず記載すること。

※ (歳入決算額) - (歳出決算額) = (翌年度へ繰越) (繰越の財源内訳)

滝沢市長 様

請求者

住 所

氏 名

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

補助金交付請求書

年 月 日付け滝 第 号で交付決定を受けた補助金について、滝沢市補助金交付規則第 1 7 条第 1 項の規定により、下記のとおり請求します。

記

補助金の名称 (又は補助事業名)							
補助金交付決定額 (確定額)							円
うち前金払等受領済額							円
今回の請求額							円
振込先	金融機関名	銀行 (金庫)				支店	
	口座の種類	<input type="checkbox"/> 普通 / <input type="checkbox"/> 当座		<input type="checkbox"/> その他 ()			
	口座番号						
	(フリガナ)						
	口座名義						

※請求者と振込先名義が異なる場合は、以下も御記入ください。

私に対する補助金の支払は、上記口座名義人に委任します。
請求者氏名 印

滝沢市長 様

請求者

住 所

氏 名

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

財産処分承認申請書

補助事業により取得し、又は効用の増加した財産について、下記のとおり処分したいので、滝沢市補助金交付規則第 2 3 条第 2 項の規定により申請します。

記

1 処分の種類 (該当する□に✓)

<input type="checkbox"/> 転用	<input type="checkbox"/> 有償譲渡	<input type="checkbox"/> 有償貸付	<input type="checkbox"/> 取壊し
<input type="checkbox"/> 交換	<input type="checkbox"/> 無償譲渡	<input type="checkbox"/> 無償貸付	<input type="checkbox"/> 廃棄
<input type="checkbox"/> 担保に供する処分 (抵当権の設定)			

2 処分の概要

補助金の名称 (又は補助事業名)						
処分しようとする財産						
処分しようとする理由						
処分の方法及び条件等						
相手方 ※相手方がある場合のみ						
取得時の状況					(単位:円)	
事業名	取得財産 の内容	取得年月日	取得金額	取得金額の内訳		備考
				補助金	その他	
				円	円	
				円	円	

※ 処分の方法の欄には、財産の処分内容 (目的外使用、譲渡、交換、貸付等) ごとに分けてその具体的な内容を記載すること。